

## 神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

＜項目＞

第2章 疾病別の医療連携体制の構築

第4節 糖尿病

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

### 1 課題に対する平成25年度の実績

#### (1) 予防

- 県民に対し、より効果的な施策の推進を図るため、有識者や先進的な取組みを行う民間企業、自治体等により検討を行う健康寿命日本一戦略会議を設置した。（平成25年5月）
- 県内の各団体・関係機関や市町村とともに健康づくりを推進するために、かながわ健康プラン21推進会議を開催（2回）した。
- かながわ健康プラン21の事業検証と、県民、関係団体、行政間で効果的な推進を図るために神奈川県生活習慣病対策委員会を開催（1回）した。
- かながわ健康プラン21推進会議の構成団体がイベントやセミナー等（かながわ健康財団による各種イベントにおける簡易測定等）を開催し、ホームページで情報提供した。
- 市町村等の連携促進のために、市町村の保健師等を対象に県及び保健福祉事務所主催で会議、研修、健康教育を実施した。

内容	回数	参加人数	備考
会議	13回	238人	(県と5つの二次医療圏)
研修	10回	536人	(県と5つの二次医療圏)
健康教育	154回	3,439人	
合計	177回	4,213人	

- 糖尿病等の生活習慣病予防・重症化予防につながる保健モデル事業を実施した。

#### (2) 医療

##### ア 糖尿病の医療

- 湘南東部地域において糖尿病地域連携クリティカルパスを活用した取組みを実施した。  
(パスの活用件数合計：474件（平成26年2月時点）)
- 厚木地域においては、リーフレットを作成し、「糖尿病連携手帳」の普及啓発を行った。  
(協力薬局における手帳配布数：114部（平成25年4月～11月）)
- 湘南東部地区、厚木地区においては、患者への周知方法等について検討会を実施した。
- 「湘南糖尿病ネットワークガイドブック茅ヶ崎寒川版」に、糖尿病患者向けの教育テキストや療養指導ガイドの標準版を掲載した。

##### イ 糖尿病患者への教育・情報提供

- 生活習慣病の重症化・合併症予防に重点を置き生活改善につながる新たな保健指導モデルの構築を目的とした「かながわ保健指導モデル事業」を開始した。（平成25年度から平成

27年度まで) →厚木保健福祉事務所において、糖尿病合併症予防に向けた教室等を実施した。
ウ 医療機能の情報提供及び連携の推進 →糖尿病の治療に対応できる医療機関について、県内の医療機関からの報告を受け、かながわ医療情報検索サービスのホームページにおいて公表した。

## 2 目標値の推移

取組区分	名称	単位	策定時	実績値 (H25)	達成目安 (年平均)	目標値 (H29年度)	達成率 (%)	備考
(1)	特定健康診査の実施率 (再掲)	%	40.3 (H22)	42.9 (H24)	48.7 (4.2%)	70.0以上	30.9%	医療費適正化計画
(2)イ	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数	人	959 (H22)	939 (H24)	953 (H24)	925 (H34)	333%	かながわ健康プラン21(第2次)
(2)イ	20歳以上の糖尿病治療継続者	%	58.3 (H21~23)	—	—	65.0 (H34)	—	かながわ健康プラン21(第2次)

## 3 参考指標の推移

取組区分	指標区分	指標名	単位	神奈川県内		備考
				H24年度	H25年度	
(1)	◎	健康診断・健康検査の受診率	%	68.2 (H22)	—	H22年国民生活基礎調査
(2)ア	◎	糖尿病による死亡率(男性)	%	4.8 (H22)	—	H22年都道府県別年齢調整死亡率
(2)ア	◎	糖尿病による死亡率(女性)	%	2.7 (H22)	—	H22年都道府県別年齢調整死亡率
(2)ア	県	地域医療連携パス等の活用状況	圏域	2	2	湘南東部、厚木

## 4 課題ごとの進捗状況の評価

### (1) 予防

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<p>「かながわ健康プラン21(第2次)」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病等の予防に向けた取組を健康寿命の延伸を図る県民運動として推進していく体制の充実強化が図られた。</li> <li>数値目標に掲げる特定健康診査の実施率については、数値目標の目安に対して達成が遅れている。</li> </ul>
評価理由	<p>特定健康診査の実施率については、数値目標の目安に対して達成が遅れているものの、「健康寿命日本一」(健康寿命の延伸)の課題達成に向け、着実に進捗して</p>

	おり、全体としては、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな取組等が県民の健康づくりに定着化するよう、市町村、企業・団体と連携して取り組む。</li> <li>・また、引き続き、市町村等の連携促進のために、市町村の保健師等を対象に県及び保健福祉事務所主催で会議、研修、健康教育を実施するとともに、生活習慣の改善につながる保健モデル事業を実施する。</li> </ul>

## (2) 医療

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<p>ア 糖尿病の医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域は限定されているものの、糖尿病地域連携クリティカルパスなどの取組を実施するとともに、保健福祉事務所が開催する委員会等において多職種協働による在宅医療の推進を検討し、関係職種間の連携構築や糖尿病治療の標準化が進んだ。</li> </ul>
	<p>イ 糖尿病患者への教育・情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かながわ保健指導モデル事業」を開始し、生活習慣病の重症化・合併症予防に向けた必要な情報提供が果たされた。</li> <li>・数値目標に掲げる糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数については、重症化防止に向けた取組みの成果により、数値目標の目安を達成した。</li> </ul>
	<p>ウ 医療機能の情報提供及び連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の治療に関する医療機能について、必要な情報提供が果たされた。</li> </ul>
評価理由	糖尿病の医療、糖尿病患者への教育・情報提供、医療機能の情報提供について、着実に取組みを進めるとともに、数値目標の目安を達成するなど、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H25 年度に引き続き、委員会等で地域連携クリティカルパスの発行数の増、維持期機関へ連携のための登録数の増、普及啓発について検討する。</li> <li>・また、「かながわ保健指導モデル事業」などの生活習慣病の重症化・合併症予防に重点を置き生活改善につながる取組みを行うとともに、かながわ医療情報検索サービスによる情報提供を行う。</li> </ul>

## 5 総合評価

評価	評価理由
<b>B</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「かながわ健康プラン21（第2次）」に基づき、予防体制が整備されつつあり、医療体制についても、医療計画の取組が着実に進められ、数値目標の目安を概ね達成しており、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。</li> </ul>

## 6 特記事項

--